

会議の開催結果

1 会議名	令和5年度 新居浜市行政評価委員会 外部評価委員会						
2 開催日時	令和5年9月4日（月）13時00分～17時00分						
3 開催場所	消防防災合同庁舎3階会議室						
4 会議の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 市長挨拶 3 委員長挨拶 4 会議の公開の確認 5 新居浜市行政評価制度の概要と前年度からの変更点等について 6 施策評価 7 閉会 						
5 公開（全部・部分）・非公開の別	全部公開						
6 部分公開又は非公開の理由							
7 傍聴人数	0名						
8 問い合わせ先	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">（担当課名）</td> <td style="text-align: center;">（電話）</td> <td style="text-align: center;">（内線）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">総合政策課</td> <td style="text-align: center;">65-1210</td> <td style="text-align: center;">2315</td> </tr> </table>	（担当課名）	（電話）	（内線）	総合政策課	65-1210	2315
（担当課名）	（電話）	（内線）					
総合政策課	65-1210	2315					
9 その他							

令和5年度新居浜市行政評価委員会 外部委員会議事録

- 1 開催日時 令和5年9月4日（月）13:00～17:00
- 2 開催場所 消防防災合同庁舎3階会議室
- 3 出席者 委員4名
倉澤委員長、太田副委員長、白井委員、山崎委員
説明者
企画部長、福祉部長、市民環境部長、経済部長
教育委員会事務局、市民環境部環境エネルギー局長
他担当者
事務局3名
総合政策課 松原、相坂、宗村
- 4 傍聴者 0名
- 5 会議内容
- 1 開会
 - 2 市長挨拶
 - 3 委員長挨拶
 - 4 会議の公開の確認
 - 5 新居浜市行政評価の概要・外部評価の進め方について
 - 6 施策評価
 - 7 閉会

6 議事録

	<p>1. 開会 事務局より開会のあいさつ</p> <p>2. 市長挨拶</p> <p>3. 委員長挨拶</p> <p>4. 会議の公開の確認 部評価委員会は公開することに決定</p>
--	--

	<p>5. 新居浜市行政評価の概要と外部評価の進め方について 事務局説明</p> <p>6. 施策評価実施 まちづくり3 経済・雇用「3-4 観光・物産の振興」 ＜経済部長説明＞</p>
委員長	質疑応答に移ります。何かご質問等がありますか。
委員	入込観光客数の指標について、コロナ禍の影響もあり目標値に届いていないようですが、令和5年度の状況を伺います。
経済部説明者	<p>主要観光地であるマイントピア別子の令和5年度ゴールデンウィークの入込観光客数につきましては、県下で一番の伸びとなっており、前年度比では順調に推移していると判断しています。</p> <p>なお、昨年度はマイントピア別子のうち東平ゾーンが落石に伴う通行止めで1年間休園していた影響により、東平については観光客が戻っておらず、回復が遅い感じもありますが、全体的に回復傾向にあると思っています。</p>
委員	観光消費額は目標値と比べて乖離が少ないようですが、その理由を伺います。
経済部説明者	観光消費額の計算では宿泊に係るものも入っており、企業の出張に係る宿泊が比較的多いため、コロナの影響を受けにくく、落ち込みは少なかったと判断しています。
委員	<p>外国人観光客の数値の把握と分析はしていますか。また、外国語パンフレットの製作を行ったとありますが、パンフレットだけでなくWebを使ったものにしていくことは検討していますか。</p> <p>また、ファミリー層はキッズパークなどがある端出場ゾーン、東平ゾーンについては大人向けの観光地としてのイメージがありますが、このようなターゲットに合わせた棲み分けやそれに対する戦略を立てる必要があると思いますが、いかがお考えですか。</p>
経済部説明者	外国人観光客の数値については、令和4年度が3,472人となっており、

	<p>ピーク値である平成29年度の10,663人と比べると、まだまだ戻ってきていない状況であると言えます。</p> <p>インバウンド向けの観光情報につきましては、新居浜市観光協会の観光サイトが英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語に対応しています。また、昨年度、西条市、四国中央市との連携事業において、グッドラックトリップのWeb版に記事を掲出し、誘客を図っています。また、既存の外国語版パンフレットにつきましても、QRコードを読み込んでいただくと、英語、韓国語、中国語（簡体、繁体）にて、Web上でも見られるようになっておりますが、今後、新たな情報発信ツールの導入についても検討を行っていく必要があると考えています。</p> <p>エリアごとの棲み分けにつきましては、引き続き、入込の動向を把握、分析しながら、対策について検討していきたいと考えています。</p>
委員	<p>旅行者は旅行先の情報をインターネットやSNSで取得する傾向にあると思います。パンフレットだけではなく、SEOのような検索にあまりやさしい対策を取っていく必要があると感じました。また、サイクリング大会については、サポートの充実など、口コミやYouTubeのような情報媒体を通じた発信によりPRすることができるのではないかと思います。また、旅行の楽しみの一つに道の駅への立ち寄りがありますが、新居浜市の道の駅は国道から離れており、立ち寄りが難しいと感じるため、11号線沿いなどに道の駅を設置してもらいたいと考えます。また、新居浜を代表するお土産がわからなかったりすることもあるので、市民もアクセスしやすく、おいしいものもあるというふうに道の駅が充実すれば、市民にも知ってもらえる機会になると思うのですが、いかがでしょうか。</p>
経済部説明者	<p>検索に関するものにつきましては、ふるさと納税の受付サイトでSEO対策を行っていますが、通常の観光資源等に関してはできていないため、今後取り組む必要があると考えています。</p> <p>サイクリング大会につきましては、YouTube等の新たな媒体の活用なども参考にしたいと考えます。</p> <p>道の駅につきましては、マイントピア別子が道の駅になっており、現状、国道沿いへの設置は困難ですが、新居浜駅に観光物産協会による観光案内所とお土産販売所があり、市外へ行かれる方はそちらも活用いただければと思っております。</p>
委員	<p>基本計画3-4-1近代化産業遺産群を活用した観光の振興については、</p>

	<p>事務事業が2つしかないので、もう少し増やしてもいいのではと感じました。別子銅山については、色々な押し出し方があると思いますが、大学でも環境対策の先進事例として取り上げることも多いので、エコツーリズムなどの新たな視点での取り入れ方もあるのではないかと思います。</p> <p>また、基本計画3-4-3については、新居浜市だけでやるのではなく、東予3市などの広域で取り組む方がいいと思うのですが、どうでしょうか。事務事業7030-11 銅婚の里 PR 推進事業について、銅婚の評価しかないため評価の記載見直しが必要です。</p> <p>また、事務事業中、委託料や負担金補助及び交付金の経費について、何に委託されている委託料かがわからないので、この委託が適切かどうかの一つの判断になるので今後わかるようにお願いしたい。</p>
<p>経済部説明者</p>	<p>3-4 観光・物産の振興に係る事務事業につきましては、複数の基本計画にまたがる内容のものが多く、基本計画3-4-1を含め、全体的に見直したいと考えております。また、エコツーリズムなどの新たな旅行施策についても検討を図っていきます。東予3市での広域連携につきましては、2025年に開催される関西・大阪万博の来場者の地方への誘客を視野に入れて、西条市、四国中央市と合わせた広域におけるロングステイの旅行商品の造成・販売について、検討を図っていく予定としています。</p>
<p>委員長</p>	<p>では、これまで、提案のような意見が多かったのですが、外部委員会の評価としては、事業内容や数値の把握を行っているため「適正な評価が行われている」と決定します。</p>
	<p>まちづくり2 健康・福祉「2-3 障がい者福祉の充実」 <福祉部長 説明></p> <p>3つの指標で良いかどうかについてですが、障がい福祉は様々な側面があり、障がい児から障がい者になるまで切れ目のない支援と言われていますが、10代後半から20代にかけての時期が抜け穴になってしまうといった話を聞きます。施策の内容は、その時期の方も対象としているか伺います。</p> <p>障害児から障害者になる切れ目のない福祉サービスについてですが、就業支援サービスに変わる方が多く、これまでは指標として捉えることが困難でしたが、2年前から企業やハローワークと共同で、障がい者就</p>

委員	<p>職フェアを実施していることから、その就職結果を指標として検討できると考えます。</p> <p>理解促進や社会参加も重要ですが、ケアラーへの支援に対する指標は設定できるのでしょうか。また、福祉部局において、一人で何件もの家庭に対応していることを聞きますが、ソーシャルワーカーの数や対応する職員の人数など支援する側の人数は足りていますか。</p>
福祉部説明者	<p>ケアラーへの支援につきましては、福祉サービスはご家族の慰労的な意味合いで利用できるサービスがあり、満足度のアンケートをとったことはありませんが数値として計れるものであるため、今後検討が必要であると考えます。</p> <p>また、ソーシャルワーカー等や相談を受ける側の充足状況につきましては、相談の分類が、身体、療育、精神があり、障がいのことだけではなく、経済面、生活面、家族面等、重層的な困りごともあるため、市が委託している相談支援事業所にて相談を受け、連携をとりながら対応をしています。相談業務は、対応に時間、労力、精神的負担もかかり非常に困難な場合もあるため、そういった意味ではあまり足りていませんが、医療分野、保健分野、福祉分野等、様々な機関の連携が必要なため、自立支援協議会にて協議の場を持ち対応しております。何らかの形で支援する側を表せる指標があればよいとは考えますが、今までのところ適した指標がないのが現状です。</p>
委員	<p>障害福祉は非常に難しい構造となっており、効果が見える指標は難しいですが、支援する側の充実度等が一番大切であるため、それを表せる指標が必要だと考えます。</p>
福祉部説明者	<p>指標について、利用者数や利用件数が多ければよいといったものではありませんが、利用できるものは利用していただき、活用できるものは活用していただき、少しでもよりよい生活を営んでいただきたいと思っております。</p> <p>取りこぼさなといった意味合いでは不十分であるかもしれませんが、現状ではこの指標としております。</p>
委員	<p>障がい福祉サービス利用者数の指標について、既に目標値を超えていますが、目標値の設定の考え方について伺います。</p>

福祉部説明者	<p>目標値を設置する際の現況値が1110人でありましたが、障害者手帳取得者が増加し、サービスを受ける対象者が増えたため、人数を想定したものです。</p> <p>また、認定の受け方がわかっていない方や、障害者手帳取得をためらっている方などに対して、認定を受けていただいたり、サービス利用の案内を行うなど、サービス利用の働きかけの結果であると感じています。</p>
委員長	<p>事務事業中 3441-02 地域生活支援センター等補助事業の一日当たりの利用率の目標値が15、実績が8.2となっており、今後も通所人数を増加見込みがあると思いますが、翌年度予算要求では「事業を継続する」とのコメントがありますが、取り組み方を記載するべきだと思います。</p>
委員	<p>市が行政の方針や予算をたて、中心となって実施しますが、民間の事業者との連携はどのようになっていますか。</p>
福祉部説明者	<p>情報共有の場である自立支援協議会は、事業所の代表、医師、保健所などで構成されており、市の事業の施策や方針、計画づくり等を相談しております。</p> <p>また、自立支援協議会はテーマ毎に構成が異なっており、例えば、障害児対象の部会であれば、こども部会にて児童発達支援等の全事業所が集まり相談しますが、医療的ケア児等支援協議会では、医師、保健師等が相談支援専門員を通じての伝達や同業者の中での伝達をしています。就労に関する事ははたらく部会で全事業者が集まっており、このようにテーマによって伝達形態や相談の在り方は各部会員で決めていただいて工夫しながら連携をしています。</p>
委員長	<p>サービスの提供は民間の事業者が行っているのですか。</p>
福祉部説明者	<p>直接的なサービスは民間事業所が行います。</p>
委員長	<p>サービスによっても違うと思いますが、事業所数はわかりますか。</p>
福祉部説明者	<p>事業所数につきましては、把握していますが、サービスの種類が重複している事業所も多数あるため、障がい福祉マップ・障がい児マップにて管理しており、サービスの相談のときにはマップを利用し、わかりや</p>

	<p>すく工夫しながら進めています。</p>
<p>委員長</p>	<p>支援のミスマッチはないでしょうか。</p>
<p>福祉部説明者</p>	<p>支援のミスマッチにつきましては、例えば、軽作業であればできると本人が思っている、実際には難しかったりと様々なパターンがあり、本人、家族が希望通りにサービスが利用いただけなかったことはあります。また、事業所によっては本人だけの部屋を用意して対応している例もあります。</p>
<p>委員長</p>	<p>では、これまでのことについて、サービス利用者数と理解促進についての成果指標はありますが、サービスの提供者側の指標設定について指摘されています。今後、指標の工夫が必要でないかとのことで、外部委員会としての評価としては、「概ね適正な評価が行われている」と決定します。</p>
	<p>まちづくり1 子育て・教育「1-2家庭、地域の教育力の向上」 <教育委員会事務局長説明></p>
<p>委員</p>	<p>地域学校協働活動ボランティア参加者数についてコロナの影響で増えていないようですが、重要な指標であると認識していますので今後期待します。講座参加者の満足度指標の講座とは、公民館などで行われているような、子供をもっている家庭を対象とした講座ですか、若しくは、それを支援する地域の人への講座ですか。</p> <p>また、満足度も重要だと思いますが、毎回同じ方が参加している可能性もあるので、参加者数で計る方が適切ではないかと感じます。</p>
<p>教育委員会事務局説明者</p>	<p>講座の内容につきましては、地域の保護者と子どもさんが一緒に参加する講座や、保護者の方だけを集めた講座を実施しており、その参加者に、アンケートをとった結果です。参加者数も一つの重要な指標だと考えておりますが、令和4年度は延べ2千人以上の参加者がいました。令和3年度につきましては、コロナの影響で公民館が閉館していた期間も長く433人の参加者でした。以上のことを踏まえ、満足度の指標としております。</p>
<p>委員</p>	<p>事務事業中 3203-03 放課後児童クラブ障がい児対策事業についてです</p>

	<p>が、事業が半年経過し生じた課題欄に「放課後等デイサービスの利用を希望していても、利用することができず、結果的に放課後児童クラブを利用する児童が増加傾向にある」とありますが、こういった事情で希望しても放課後等児童クラブを利用できなかったのでしょうか。</p>
<p>教育委員会事務局説明者</p>	<p>放課後等デイサービスの利用ができず、放課後の居場所に困っている場合には放課後児童クラブにて受入れを行っています。放課後等デイサービスを利用できない理由としまして、事業所自体は増加していますが、新居浜市が早期療育を行っていることもあり、障害が認定されなくても、療育が必要と認められた方は利用できるようになっていたため、利用者が増加していることや、保護者の希望の時間が空いていなかったことが要因として挙げられます。</p>
<p>委員</p>	<p>グレーゾーンにあたるお子さんに対する施策は表面的な施策ではなかなか計れないと思いますが重要なポイントだと感じます。狭間を対応できる指標が1つあってもよいかと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>施策1-2-3 青少年健全育成の推進について、施策名と事業名があっていないようです。</p>
<p>教育委員会事務局説明者</p>	<p>事務事業名が適正かどうかにつきまして、青少年の健全育成では、将来子ども達が成長した後の教育といった広い意味で捉えています。適正かどうかにつきましては、再検討いたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>施策評価シートの現況と課題中、「各校区の少年補導員による補導活動は、青少年の非行防止に効果がありますが、委員の高齢化が進んでおり、新たな委員の育成・確保が課題となっています」について、それを示す事務事業や指標がないため、裏付けが必要です。</p>
<p>教育委員会事務局説明者</p>	<p>補導員につきましては、現在、181人の補導員がおり、年齢構成は、人数が多い順で60代、50代、70代となっております。PTA等を通じて補導員さんになっていただける方を募っているのが現状です。</p>
<p>委員</p>	<p>成果指標について、教育がされているかよりも、教育がどのような体制になっているか、子育て世代や周りの世代に対して適切な啓蒙ができているかのような視点での指標が必要ではないでしょうか。今後、ご検</p>

	<p>教えてください。</p>
<p>委員長</p>	<p>啓発活動や講座は行っていますが、フィードバックする機会は設けていますか。講座や様々な機会地域教育の普及を実施していることはわかりますが、先ほどの委員さんの質問はそういった機会に身についていることが計れる、返ってくる機会はあるのでしょうかといった意味だと思います。</p>
<p>教育委員会事務局説明者</p>	<p>アンケートの自由意見欄で、他の親子とのふれあいの時間がもてるといった意見や、講座を通じて他の活動に繋がった等の意見があり、成果はあると感じています。</p>
<p>委員</p>	<p>地域学校協働活動ボランティア参加者数の指標は以上のことを表していると思いますが、ボランティアまではいかず、地域で子育てをする協力者を増やすための講座や参加者、若しくは、地域の子育て NPO 数でも良いと思います。家庭の中だけで子どもを育てるには限界があり、地域全体で子どもを育てることを表現できるような指標の方がより良くなるのではと感じます。</p>
<p>委員長</p>	<p>地域の教育を担う組織を把握していますか。</p>
<p>教育委員会事務局説明者</p>	<p>地域の教育を担う組織につきましては、各校区それぞれですが、民生児童委員、社会福祉協議会、婦人会等で講座を実施しています。</p>
<p>委員長</p>	<p>新たな実施主体はありますか。</p>
<p>教育委員会事務局説明者</p>	<p>新たな実施主体につきましては、公民館以外の実施主体で、地域の方が参加しているコミュニティ・スクールがあり、昔遊びや農業体験、防災のまち歩きや美化活動などを実施しており、去年は141回開催しています。</p>
<p>委員長</p>	<p>以上の内容から、成果指標にないもの以外の必要性についても認識しており、数値として取りづらいのが現状といったことから、外部委員会の評価として「概ね適正な評価が行われている」とします。</p> <p>まちづくり4 都市基盤・防災・防犯・消防「4-6生活安全対策の推</p>

	<p>進」</p> <p><市民環境部長説明></p>
委員長	<p>成果指標中、3項目について進捗状況がAとなっており全体的に順調に進んでいるため、総合評価はAでよいかと思いますがいかがか。</p>
市民環境部説明者	<p>期中評価であるため、今後の状況を含めB評価としました。A評価に近づけるために、今後も引き続き継続した事業を進めることとしています。</p>
委員長	<p>途中で最終目標値を変更することはできますか。</p>
事務局	<p>見直しをすることとなりましたら、令和7年度の間見直し時になります。</p>
委員	<p>交通事故発生件数の指標についてですが、市の取組みが具体的に記載されていますが、犯罪の傾向として、例えば消費者トラブルや万引きなど、質的に変わってきていますか。</p>
市民環境部説明者	<p>犯罪の内容につきましては、凶悪犯、粗暴犯、窃盗犯、知能犯などがありますが、なかでも、窃盗犯が多くなっています。また、少年犯罪は令和3年が49件、令和4年が29件と減少傾向ですが、補導した少年の数については県下の警察署別で4番目に多くなっています。補導員、指導員が活動にあたっていますが、件数自体には反映されていないのは実感しています。</p>
委員	<p>経年的な変化とは別に、新居浜市特有のものはありますか。</p>
市民環境部説明者	<p>新居浜市特有の犯罪はなく、県下の刑法、検挙関係では人口の千人比で県下2番目に悪く、伊予市、新居浜市、松山市の順になっております。</p>
委員	<p>基本計画4-6-1交通安全対策の推進について、啓発活動が多いように思えますが、例えば、自治会と連携して自治会の中に関連の部署を設け指導を行うことや、一歩踏み込んで、自治会員の多数を占める高齢者に対し、より効果的な啓蒙ができる事業の検討が必要ではないかと感じます。</p>

	<p>基本計画 4-6-2 防犯対策の推進について、防犯カメラの設置がありますが、市ならではの方策を是非検討していただきたい。</p>
委員長	<p>高齢者に対し、犯罪や消費者被害対策以外の施策はありますか。</p>
市民環境部説明者	<p>地域の老人会等も参加し、幼稚園、保育園、小中学校等で交通安全教室を開催しております。その他には、危機管理課に申込みがあった団体に対し、出前講座を実施しています。また、2か月に1回、消費生活に関する広報を行っています。</p>
委員長	<p>運転免許証自主返納促進事業について、自主返納後の交通手段の支援はありますか。</p>
市民環境部説明者	<p>自主返納後のメリットにつきましては、デマンドタクシー利用半額助成や協力団体企業からの特典により、市内のタクシー1割引制度、自転車や眼鏡の購入時割引、飲食店での割引など様々な特典があります。</p>
委員長	<p>交通事故発生件数は警察の指標であるため、市、独自の取組みが参考指標として必要です。これまでの内容から、外部委員会の評価として「概ね適正な評価が行われている」とします。</p>
	<p>まちづくり5 人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ 「5-6 男女共同参画社会の形成」 <市民環境部長説明></p>
委員	<p>新居浜市女性活躍等推進事業所認証数の指標について、認証の基準を伺います。</p>
市民環境部説明者	<p>認証の基準につきましては、女性活躍、男女共同参画社会に向けて、育児休暇の取得関係や男性の育児休暇取得率、ワークライフバランス等の企業目標が妥当であるか、市で判断を行い、3年毎の更新時に見直しを行います。</p> <p>また、本市は工業都市であり、例えば、製造業になりますと女性の割合を増やすことは難しいですが、その中でも企業の取組みとして1週間や1か月単位での男性職員の育児休業取得が8割を超えている企業もあるため、市から、各企業にあった取組み提案を行い事業を進めています。</p>

委員	この認証について、取消はありえますか。
市民環境部説明者	認証の取消につきましては、ないとは断言できませんが、3年毎の更新時以外にも年次報告にて企業内の取組み確認を行っており、意識醸成されていると感じています。
委員	例えば、この施策で市内企業全体の男性の育児休業取得率は指標として可能でしょうか。
市民環境部説明者	男性の育児休業取得率の指標設定につきましては、現事業はワークライフバランスの一環として行っているため、子育て関係にも関連がある指標になりますと、妥当性について検討する必要があります。
委員	配偶者暴力相談支援センター認知度の指標についての計り方を伺います。
市民環境部説明者	5年毎に男女参画に関する市民意識調査を実施しており、来年度、無作為に抽出した市民の方に調査をお願いすることとしております。
委員	指標については毎年記載欄があるため、5年に1回の調査となりますと、その整合性について検討されてはどうかと考えます。
委員長	先ほどの委員さんの質問に併せてですが、5年に一度の指標になっているため見直しが必要であると考えます。例えば、事務事業 3467-1 DV対策推進事業のDV被害者相談件数の指標を施策指標にしてもよいかと思いますが、中間見直し時にご検討ください。
市民環境部説明者	DV被害者相談件数につきましては、数値が増える方がよいか悪いのか、難しいと感じています。DV被害者相談件数は増加しているが、配偶者暴力相談支援センター認知度の最終目標が40%に対し、現況値が20%であるため認知度は低いと感じます。最終目標はDV被害者相談件数をゼロとするのが務めであり、その他の指標についても見直しが必要であると思われるので、中間見直し時に検討します。
委員長	現状は施策に対する事務事業が少なく、他の自治体と差別化を図るた

	<p>めにも男女共同参画について事務事業の充実は重要であると感じました。</p>
<p>委員</p>	<p>技能実習制度が変化しているなか、今後、外国の方が増加することにより、相互理解や交流について課題が出てくることが予想されるため、検討しているとは思いますが、今後事業の充実が必要だと思えます。</p>
<p>市民環境部説明者</p>	<p>技能実習から特定技能となり、外国人労働者が増加傾向にあるため、地域の方との共存は非常に重要であると感じています。こちらは施策5-9国際化の推進で取組みを進めております。他には経済部の雇用分野におきましても外国人労働者の雇用の充実や労働環境の整備等の課題があがってきているため、働きやすい新居浜、生活しやすい新居浜と思ってもらえるように連携を行い、取組みを進めたいと考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>男女共同参画のポイントは女性そのものではなく、周りの親世代、又はパートナーであり、男性の意識の高揚ではないかと感じます。女性の参画率を向上させることだけではなく、女性が活躍するには周りの理解が必要である観点から啓蒙活動の事業が重要だと考えています。市の施策は講演がメインであるように見受けられるので、例えば、市が定めた目的の達成状況に応じて補助をすることにより男女共同参画の機運を高めることはできるのではないかと思います。先の委員さんのご意見もあったように、事務事業の内容についてお考えいただきたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>啓発活動は当然必要ですが、例えば、市内の事業者にも目標を掲げてもらい、達成状況に応じて特典のようなものはありますか。</p>
<p>市民環境部説明者</p>	<p>本市が行っている女性活躍等推進事業と内容は同じですが、今年度、愛媛県が、事業所に対し、男性の育児休暇率100%達成により100万の補助金出す、ひめボス制度を開始しました。</p> <p>現在、本市が行っている女性活躍等推進事業所認証制度を活用したメリットは、ウィメンズプラザの減免制度のみとなっているため、今後、事業内容については検討の必要があると考えています。</p>
<p>事務局</p>	<p>補足としまして、これまでご意見をいただきました補助100万円ですが、その額の適否の判断は難しく、現在本市で取り組んでいる女性活躍等推進事業所認証制度のメリットの一つは事業所のイメージアップに</p>

	<p>繋がるのではないのかとの観点をもっております。直近3年程の県内の有効求人倍率が本市はトップ状態で、言い換えれば人手不足が深刻な状況です。そういった人材確保の中で、合同企業説明会やリクルート系のイベント時に事業所のPR材料としてご利用いただいたり、市が作成するホームページやパンフレットにおいて、女性活躍等推進事業所の認定事業所である旨の周知を広報しております。側面的な部分ではありますが、これはメリットの一つではないかと考えています。</p>
委員	<p>学生の就職活動の傾向で若者の流出の中で多いのが女性となっています。製造業が多い新居浜市だからこそ、むしろ力をいれて推進することで変わる可能性があると思います。</p>
委員長	<p>事務事業が少ないため指標がとりづらくなっており、5年に一度の調査が指標であるため、検討の余地はあるかと思えます。以上の内容から、外部委員会としての評価として「一部適正性に欠ける」とします。</p>
	<p>まちづくり6 気球環境・生活環境・上下水道「6-2生活環境の保全と調和」 <市民環境部環境エネルギー局長説明></p>
委員長	<p>二つの成果指標が共にAですが、総合評価がBである理由を伺います。</p>
環境エネルギー局説明者	<p>二つの成果指標はAですが、動物愛護関係、墓地の適正管理など、課題が他にもあることからBとしました。</p>
委員	<p>墓地の適正管理について、お寺の方との協議の場は設けていますか。新しいアイデアや課題の共有を行う場があってもよいのではないかと考えます。</p>
環境エネルギー局説明者	<p>全てのお寺ではないですが、意見交換を行うことはありますが、会葬の方法や、墓地の販売など具体的な話はしていません。</p>
委員長	<p>事務事業 4175-01 市営墓地整備費中、有効性と妥当性がやや低いとなっています。必要な事業であるため有効性の評価の視点の変更が必要です。</p>

環境エネルギー 一局説明者	内容を再確認します。
委員長	下水道を除く合併処理浄化槽設置率の目標値 75%の根拠を伺います。
環境エネルギー 一局説明者	下水道整備計画区域以外で合併浄化槽推進の考え方は変わらず、将来、下水道を整備する構想があったのですが、計画を変更し、下水道整備計画区域と同等の範囲に変更しました。このエリアの中には、地理的条件や一人暮らしのご高齢の方など、なかなか設置できない要件も含まれているため、75%は高い目標値と考えています。
委員長	外部委員会としての意見は、事業と数値に関して指摘がないため「適正とします」
	まちづくり7 行政運営「7-4 ICT（情報通信技術）の利活用と市民サービスの向上」 ＜企画部長説明＞
委員	行政サービスに対する市民満足度の指標ですが、行政サービスは多岐にわたっており、目標値 50.6%を目指すことになっているが現況値は 20.4%となっており、低いかどうか判断がつかないため、アンケート項目について伺いたい。
事務局	約90項目ある市民意向調査を年1回実施しており、行政分野の質問で窓口対応についてどう思いますかといった設問が1問あり、こちらはその数値となっています。
企画部説明者	こちらの施策が、様々な分野に基づいたなかで、ICTの利活用と市民サービスの向上の大きな施策となっており、事務事業につきましてはそれぞれ KPI 等の設定しています。当時、長期総合計画の指標設定にあたり、様々な施策を組み合わせることで市民満足度の向上が適当な指標であると判断し、10年後には50%を目標として掲げました。
委員	窓口の満足度であれば、対応者が不愛想であった等が含まれてしまう可能性があるため、ICTによって便利になったかどうか計れるような質問

	にした方がよいのではないかと考えます。
企画部説明者	満足度には、かわりはありませんが、ICT の利活用によって満足度が向上したことがわかるように検討します。
委員	情報漏えい事故件数の指標についてですが、セキュリティ対策に対して取組み目標を指標とするのが望ましいと感じます。例えば、現在行っているセキュリティ研修に関する項目で、継続可能なものに対する達成度などが考えられます。
企画部説明者	事務事業評価でセキュリティ研修の受講者を成果指標として設定しています。ご指摘のありました情報漏えい事故件数の指標につきまして、当時情報漏えいの事故がおきないことを目指す指標としましたが、セキュリティ対策を行っていても事故がおきることは考えられることから、見直し時には再協議をしたいと考えます。
委員	法人市民税についてコンビニ納付はないのですか。紙で納付している方がほとんどで、コンビニ納付となることにより事業者の方は助かると思います。
企画部説明者	現在、固定資産税等の市民税については、納付書にOR コードがついていますが、それらが拡大し、国の標準として示されるのではないかと考えています。
委員長	事務事業 2514-1 個人番号カード交付事務費の個人番号カード交付率令和5年度目標値が100%ですが、制度上、義務化ではないため高すぎることに、適切ではないのではと考えます。 コンビニ収納は便利になりましたが、職員の事務負担増が課題となっていると記載がありますが内容を伺いたい。
企画部説明者	コンビニ収納だけでなく、様々な決済方法があるため、何度もデータの取込みを行う事務が発生しており、煩雑になっているのが現状です。
委員	具体的な業務の効率化、IT を利用した効率化の点から RPA 導入率は可能でしょうか。

企画部説明者	令和5年度の重要事業でデジタル化の件数を指標とし今年度管理しております。それらの実績を基に今後、検討したいと考えます。
委員長	外部委員会の評価として、展開を図れる指標が他にあると考えるため「一部適正性に欠ける評価」とします。
	7. 閉会